

市民科学研究成果発表会

高木仁三郎市民科学基金(高木基金)は、核や原子力の問題を在野の立場から批判的に研究し、2000年に亡くなった高木仁三郎の遺志によって設立され、仁三郎の遺産と、基金の主旨に共鳴する一般の方からの会費・寄付を財源として、「市民科学」を志す市民やグループの調査研究・研修を助成しています。

この成果発表会では、2017年度に高木基金の助成を受けて実施された調査研究の成果を広く一般のみなさんに報告します。研究の分野は多岐にわたりますが、いずれも市民社会に大きな影響を及ぼす問題でありながら、行政や一般の研究者が取り上げないものを、普通の市民や市民グループなどが地道に調査・研究しているものです。

今回は、二日間にわたって、15件の助成研究についての発表・意見交換を行います。一部の時間帯だけの参加も可能ですが、複数の助成研究に共通する課題をめぐる議論などもありますので、お時間の許す限り、ご参加いただき、率直なご意見やご助言などをお聞かせいただくなかで、研究成果を深める場にしたいと思えます。

「市民科学」とは…

現代の科学技術は、私たちに物質的な豊かさや便利さをもたらした反面で、市民の生命や健康・安全、そして地球環境への“脅威”となっている——。そのような危機感が「市民科学」の原点です。

一方、専門の科学者や研究者は、このような問題に正面から取り組んできたとは言えず、社会的責任を十分に果たしてきませんでした。

2011年の東日本大震災によって引き起こされた福島原発事故は、原子力に象徴される現代の科学技術の問題性を浮き彫りにし、科学技術にどう向き合うべきかという根本的な問いを、私たちに突きつけました。様々な問題の現場で、問題意識を持つ市民が自ら学び、専門性を高め、問題を解明していくような取り組みを、高木基金は助成しています。

日時 **2018年 6月 30日(土)**

9:30 開場 10:00 開会 18:00 頃閉会

7月 1日(日)

9:30 開場 10:00 開会 16:30 頃閉会

場所

**YMCAアジア青少年センター
9階 国際ホール**

東京都千代田区猿樂町 2-5-5

JR総武線水道橋駅下車徒歩7分

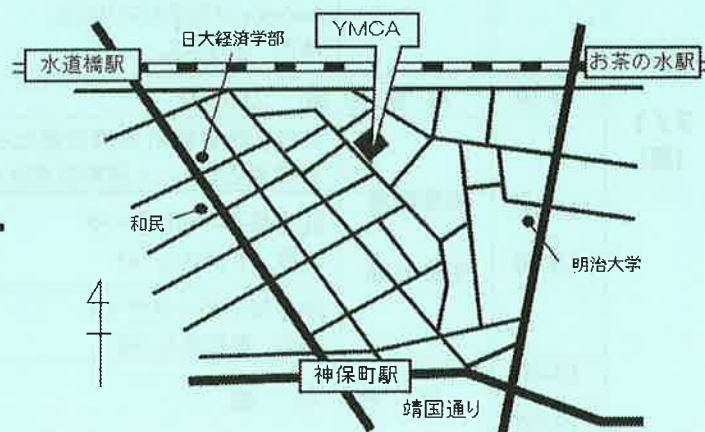
御茶ノ水駅下車徒歩9分

地下鉄神保町駅下車徒歩8分

参加費

資料代 1,000円(2日間共通)

準備の都合上、6月28日(木)までにE-mail info@takagifund.org 又は
Fax 03-3358-7064へお申し込みいただくと助かります(当日参加も可能です)。



認定NPO法人 高木仁三郎市民科学基金

〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町 4-15 新井ビル 3階 Tel & FAX 03-3358-7064

E-mail info@takagifund.org <http://www.takagifund.org>

高木基金は認定NPO法人です。高木基金へのご支援は寄付金控除の対象となります。

市民科学研究成果発表会 (6/30・7/1) プログラム

日付	時刻	内容	助成先	助成テーマ	助成金額	
6/30 (土)	10:00	開 会 ・ 趣 旨 説 明				
	10:10	高木基金 2017 年度 事業報告				
	10:30 ～ 12:30	成果発表 午前の部	被ばく労働を考えるネットワーク なすびさん *1		原発労働者の労働安全・補償制度と被曝 労働災害の実態に関する国際調査	100 万円
			新外交イニシアティブ 久保木 太一さん・平野 あつきさん *2		米国政府・政界・学界等における原子力 エネルギー政策の検証:連携の可能性を 求めて	50 万円
			駒ヶ根の環境を守る会 岸 真結子さん		放射性廃棄物の拡散防止のために地方 自治の果たす可能性に関する調査研究	30 万円
	12:30	昼 食 休 憩 (60 分)				
	13:30 ～ 18:00	成果発表 午後の部	霞ヶ浦漁業研究会 浜田 篤信さん		霞ヶ浦導水事業の生物多様性影響評価 研究	70 万円
			貝類多様性研究所/泡瀬干潟を 守る連絡会 山下 博由さん		沖縄県沖縄市泡瀬干潟の埋立工事に 伴う干潟環境・生物相変化の研究	40 万円
			モザンビーク開発を考える市民 グループ 津山 直子さん *3		アフリカ小農主体の開発・援助に関する 調査研究 ～ 日本社会に向けた提言	70 万円
			永野 いつ香さん		水俣市茂道の歴史的形成過程と水俣病 発生前後の住民の生活	25 万円
			原子力規制を監視する市民の会 阪上 武さん		原子力規制行政の監視・検証	40 万円
			行動する市民科学者の会・北海道 斉藤 海三郎さん		北海道の原発と地層処分問題の科学的 検討	45 万円
	18:00	閉 会				
	7/1 (日)	10:00	開 会 ・ 趣 旨 説 明			
10:10 ～ 12:10		成果発表 午前の部	ふくいち周辺環境放射線モニタリング ・プロジェクト 中村 順さん *4		福島県南相馬市を中心とした空間および 土壌の放射線測定	80 万円
			伊藤 延由さん		身の回りの放射能汚染測定を通して福島 県飯舘村に居住することの意味を考える	40 万円
			Annaka ひだまりマルシェ 神戸 るみさん		群馬県における汚染状況重点調査地域 を中心とした放射性物質の健康への影響 に関する調査研究	60 万円
12:10		昼 食 休 憩 (60 分)				
13:10 ～ 15:30		成果発表 午後の部	いわき放射能市民測定室たらちね 木村亜衣さん・上遠野宏美さん *5		たらちね /線放射能測定プロジェクト	500 万円 *6
			乳歯保存ネットワーク 市原 千博さん *7		個人の被曝量を特定できるストロンチウ ム 90 の測定法の確立および乳歯保存・ 測定のためのラボ建設	80 万円
			みんなのデータサイト 小山 貴弓さん *8		土壌および食品の放射能汚染デー タベースの解析と活用	60 万円
15:30 ～ 16:30		総 合 討 論				
16:30		閉 会				

*1 代表者の渡辺美紀子さんに代わって、なすびさんが発表します。

*2 代表者の猿田佐世さんに代わって、久保木太一さん・平野あつきさんが発表します。

*3 代表者の大林稔さんに代わって、津山直子さんが発表します。

*4 代表者の満田正さんに代わって、中村順さんが発表します。

*5 代表者の織田好孝さんに代わって、木村亜衣さん・上遠野宏美さんが発表します。

*6 助成期間は 2015 年 1 月～2019 年 12 月の 5 年間です。

*7 代表者の松井英介さんに代わって、市原千博さんが発表します。

*8 代表者の石丸偉丈さんに代わって、小山貴弓さんが発表します。

やむを得ない事情により、発表者や発表時間帯が変更になる場合もありますのでご了承下さい。

2017 年度の助成を受けた熱帯林行動ネットワーク・川上豊幸さん、岩内原発問題研究会・斉藤武一さんは、残念ながら、ご都合により、今回は不参加の予定です。